

令和6年インターンシップ

県内企業を対象に、令和6年2月から11月までインターンシップが行われ、4校86名の生徒が実際に職場体験をしました。今回はその中から8名の感想文を紹介します。

山口県立岩国工業高等学校
都市工学科1年 参加生徒 40名

衣笠 夢斗さん

勝井建設㈱



1日目は、勝井建設さんの会社説明と安全教育についての話を聞き、午後からは実習現場で丁張作業をしました。途中で角度が違ったりしたこともありましたが、丁寧に教えてくださったので、少しずつ覚えることができました。また、自分がかけた丁張が実際に使われると聞き、完成が楽しみです。

2日目は、黒磯テラス現場で「杭ナビ」を使った測量を行い、普段の授業で行っている方法より、より簡単に測量ができたことに驚きました。午後は和木町の吸水井補強工事現場に移動し、施工管理の重要性を学びました。現場の所長は業者の方々のコミュニケーションを大切にしているという話が勉強になりました。

最終日は、設計ミスを修正する作業の見学や、路肩コンクリートの丁張が行われました。初日より作業効率が上がったことを実感しました。また、コンクリートを切る作業や生コンのスランプ試験も見学し、現場の大変さや重要性を学びました。中々見ることができない今回の貴重な体験を、今後に生かしていきたいと思いました。

松本 和樹さん

㈱ガンシン



僕は、ガンシンという企業は主に建設系の仕事をしていると思っていたのですが、初日の見学で、海や土木の工事が多いことがわかりました。また、仕事の多くには資格が必要で、クレーンを使う作業や現場監督をしたい場合、資格を取らなければできないことも学びました。

2日目には見学と実習を行い、実習では水準測量をしました。水準測量では、みなでスタッフの目盛を見たり、高低差を確認したり、計算をしたりと、様々な作業を行いました。僕は作業効率が良かったようで、褒められて嬉しかったです。

最終日には、柳井の仮設工事現場とクレーンの見学に行きました。柳井の現場では、初めて見る機械がたくさんありました。仮設工事は地図には残らない仕事ですが、現場の方々は皆、自分なりのやりがいを持って仕事をしていると聞き、感心しました。また、クレーンの見学では、実際にクレーンを操作する体験をさせてもらい、クレーンのついた操縦席で夏も快適だという話を聞いて、楽に作業ができるんだなと思いました。

山口県立柳井商工高等学校
建築・電子科 参加生徒 13名

木村 凌大さん

井森工業㈱

3日間を通して、現場監督として施工管理をすることの大変さを知りました。施工管理には、安全管理、原価管理、品質管理、工程管理があり、どれか一つでも疎かにしてしまうと、建築物の完成度、作業の効率、正確さなど全てに影響が及び、計画通りに完成させることができないと分かりました。安全の面では、作業をする方自身が、注意深く安全に作業することが一番大事ですが、どれだけ注意をされていても気が抜ける瞬間があり、一つの小さな失敗が大きな事故につながるようになるのかなと思いました。だからこそ、現場監督が見回りをすることや危険予測を事前にして掲示すること、安全な環境を整備することなどがとても大事と分かりました。

また、職人の方が質問をされたときに、すぐに答えられていた姿を見て、図面を全て記憶されているのだと分かりました。「図面を見返して把握して、いつ聞かれても説明したり要望したりできるようにすることが重要」と言われていました。仕事に限らず、自分が行うことをしっかりと把握し、それを人に伝えられる力はとても大切だと思うので、自分もこのような能力を伸ばしていきたいと思っています。



林 天翔さん

㈱森野組

今まで僕は、土木がどのような仕事をするのか分からなかったのですが、インターンシップで森野組が携わったところを見て回るうちに、少し土木の仕事が分かりました。2日目に訪れた美和病院の宿舎で説明を受け、一つの建築物を完成させるためには、足場を組む人や配線を行う人など、たくさんの方々が携わっているから成り立つのだと感じました。自分が関わって一から建築物をつくり上げた時の達成感はすごいだろうなと思いました。

3日目はCAD実習を行いました。僕はCADを使ったことがありませんでしたが、優しく教えてくださったので操作に困らず、使い方も少しずつですが分かるようになりました。自宅でもCADに触れて僕たちが手で描いた製図もCADでできるようにしたいです。今回のインターンシップでは、多くの方々に親切にしてください、とても充実した3日間を過ごすことができました。将来、僕も皆さんのように優しい大人になりたいと感じ、皆さんのような方々と共に働きたいと思いました。



山口県立山口農業高等学校
環境科学科 参加生徒 17名

松井 湊良さん

熊野舗道工業㈱



1日目は本社を見学後、現場でオーバーレイ工というアスファルト舗装工事を見学しました。見学中は様々な重機の説明やオーバーレイ工での役割など詳しく説明していただきながら、作業の様子を実際に見ることができたのでより一層理解が深まりました。その後本社で積算について教えていただき、今まで見えていなかった、人件費や材料費などといった知識を得ることができました。

2日目はセメント工場とアスファルトプラントを見学し、作業工程や製法、材料について教わりました。知識がない中での見学だったので、目に映るもの全てが新鮮でとても楽しめました。私は今まで工事の作業内容ばかり習っていたので、積算を習った時といい自分はまだまだ知識が浅いなど感じさせられました。初日見学したオーバーレイ工も見学しましたが、作業の進捗具合がとても速く驚かされました。

3日目は採石場の見学と動画視聴をさせていただきました。採石場ではアスファルトの材料を作っていることで、プラント見学で得た知識と通ずるものが多くあり、より一層アスファルトの知識が得られました。私は将来、建設業の仕事に就くことを考えており、今回の経験も今後に生かしていきたいです。

松本 花道さん

藤本工業㈱



1日目の午前は、農道整備事業牟礼小野3期地区令和6年度道路工事29号の現場実習をしました。最初に、図面の長さや実際の測った図面の長さを比べました。着工前の状態や、昔は黒板を使って状況写真を撮っていたが、今はスマホになり便利になったというのを知りました。杭ナビは、実際に測ったデータを出力し、杭を打った点と設計値の比較を行い、一人で作業できる機械だと知り驚きました。午後はエクセルを使用した実習をしました。午前中に測った測点をエクセルにまとめ、点間距離の出し方を知りました。

2日目の午前中は、昨日の続きを行いました。水平にするのは難しかったですが、慣れるとコツがつかめました。午後は杭ナビのデータを使用した作図と、高低差や勾配の検査を表にまとめました。難しい内容でしたが、指導担当者の方に教えていただき出来るようになりました。

今回のインターンシップでは「テストは80、90点を取ればいいが、このような業界では100点を取らないといけない」という言葉がとても印象に残りました。学校生活では知ることの出来ないことを教えていただき、これから活かしていきたいと思いました。

山口県立田布施農工高等学校
都市緑地科 参加生徒 16名

二上 真帆さん

井森工業㈱



1日目は、上関町「令和6年度国道188号神東地区防災工事」を見学しました。この工事は、排水管を設置するために、行っている工事で、私たちが見に行った時は、シエークブロック（テトラポット）を作っていて、バックホウや生コン車などを使って型枠にコンクリートを流し込んでいました。シエークブロックがこんなにも時間をかけて作られていることに少し驚きました。2日目は、「令和5年度主要県道柳井上関線道路改良（総合交付金・特・広域）工事第5工区」の現場でドローン体験をしたり、トンボ型の丁張りを設置したりしました。現場で使用されていた機械は、バックホウ、振動ローラー、振動機で、様々な機械の使い方などを知ることができました。午後からは、ドローン体験、光波の据え付け練習をしました。ドローン体験は学校にはない大型のドローンで、風がとて吹いていたにもかかわらず、揺れることなく安定していて、大きさが違うだけでこんなにも安定するのだと感動しました。

2日間を通して、より土木に興味をもつことができました。また、最後に吉崎さんが言われていたように、土木の仕事は、経験を積み重ねることが大切だと思いました。

井上 陽太さん

時盛建設㈱

1日目の現場実習では、図面の見方やコンクリートの管理の仕方、危険予知活動などを学びました。事故が起こらないように毎朝、作業を行うにあたって、危険なところを確かめることは大切だと思いました。2日目は、周南市給島に設置する消波ブロックができるまでの作業を見学しました。また施工管理は、工程管理、施工管理、品質管理があり経済的にプラスになるように、工程表を組んだり、時間が余らないように、上手に工程を組まないといけないことが分かりました。

3日目は学校で学んだスランプ試験や供試体作りを現場で行っているところを見学したほか、測量の最新機械である「杭ナビ」の使い方を学びました。

実習を終えて、私は施工管理の仕事にやりがいを感じ、将来は土木施工管理技士になりたいと思いました。今後はその夢のために勉強を頑張り、高校卒業までに2級の学科を取得できるようにしたいです。そして将来は災害に強い街を作り、人々の命を守ること、地図に残るような構造物を建設し、地域貢献していきたいです。



令和6年インターンシップ

実施企業のべ59社 (参加生徒数86名)

令和6年2月14日～16日
岩国工業高等学校 令和5年度現場実習 (23社40名分)

長畑建設工業㈱
㈱ボスコ
日栄興業㈱
勝井建設㈱
㈱ガンシン
㈱太昭組
㈱カシワバラ・コーポレーション
㈱藤川興業所
㈱ミヤベ
㈱森野組
㈱檜迫
大海建設工業㈱
渡邊工業㈱
㈱ナルキ
㈱藤村組
ユタカ工業㈱
㈱中村組
㈱田村土木
㈱中斗建設
㈱エムエスシー
㈱坂本建設コンサルタント
㈱錦測量事務所
㈱谷光測量事務所

令和6年8月26日～28日
柳井商工高等学校 現場実習 (9社13名分)

井森工業㈱
ユタカ工業㈱
㈱森野組
洋林建設㈱
時盛建設㈱
㈱笹戸建築事務所
㈱翼設計コンサルタント
㈱ますもと設計事務所
㈱西部設計

令和6年8月26日～28日
山口農業高等学校 夏期現場実習 (14社17名分)

山口建設㈱
石山建設㈱
㈱技工団
シマダ㈱
㈱宗像建設
五十鈴工業㈱
熊野舗道工業㈱
榎倉産業㈱
山陽建設工業㈱
成長建設㈱
藤本工業㈱
明和技術コンサルタント㈱
㈱リクチコンサルタント
サンセンコンサルタント㈱

令和6年11月5日～7日
田布施農工高等学校 現場実習 (13社16名分)

井森工業㈱
日立建設㈱柳井支店
㈱大池組
トオル電気㈱
兼本建設㈱
ユタカ工業㈱
時盛建設㈱
㈱川畑建設
国益建設㈱
キハラ建設㈱
㈱翼設計コンサルタント
㈱泉土木コンサルタント
㈱ノイル・プレーン